

高等学校 令和7年度（3学年用）

教科 国語

科目 文学国語

教科：国語

科目：文学国語

単位数：単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（1・2・4・6組：伊東）（3・5・7組：金子）

使用教科書：（新編文学国語（大修館書店））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活において必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりのおかげで伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言語の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言葉に関して、情景の豊かさや心情の機微を表す語句および文学的な文章における表現の技法を理解する。ものの見方・感じ方・考え方を豊かにする読書の意義・効用を理解し身に付ける。	書くことにおいて、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫する。言語活動において、小説や詩歌を創作し批評し合う。	言語に対する意識を高め、感覚を磨き、言語の価値への認識を深める。自身の言語能力を向上させようとする態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	A 単元 「山椒魚」 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やす。語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価し、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品の描写や会話、表現に興味を持ち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとする。	・ 第一～五段落				・ 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 ・ 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。〔B (1)エ〕 ・ 作品に興味をもち、話のおもしろさや、そこに込められた寓意を読み味わおうとしている。				7
	定期考査						○	○		1
	B 単元 「トカトントン」 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やす。語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価し、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品の描写や会話、表現に興味を持ち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとする。	・ 第一～五段落				・ 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 ・ 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕 ・ 「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。〔B (1)カ〕 ・ 作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。				7
	定期考査						○	○		1

[illegible]